

# 農 研 速 報

みんなで進めよう  
茨城農業改革

平成 22 年 7 月 12 日 発行

茨城県農業総合センター農業研究所作物研究室

〒301-4203 茨城県水戸市上国井 3402

TEL 029-239-7212 FAX 029-239-7306

水稻の生育状況（7 月 8 日現在、水戸市）

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (水戸市)	4 月 30 日	(あきたこまち) 穂孕み期  (コシヒカリ) 幼穂形成期	(あきたこまち) 4 日早い  (コシヒカリ) 3 日早い	<p>◇6 月第 3 半旬～7 月第 1 半旬にかけて、平均気温は平年より 1～3℃高く推移している。同期間中の日照時間は平年比 93%である。</p> <p>あきたこまちは、7 月 16 日で平年より 4 日早い。コシヒカリの出穂期の予測は、幼穂長からみて平年より 3 日早い。</p> <p>平年と比較して、草丈はやや長く、茎数は並、葉色はあきたこまちで並、コシヒカリでやや濃い。</p> <p>◆今後の栽培管理：</p> <p>1) 穎花分化期～減数分裂期（出穂前 25～12 日）に低温が予想される場合、障害不稔の発生を軽減するため、水深 10cm 以上の深水管理を行う。</p> <p>2) コシヒカリの穂肥施用については、幼穂長 2～10mm（出穂前 20～25 日）の時の葉色が 3.5 程度（カラスケール）であれば、幼穂長 1～2cm の時期（出穂前 15～18 日）に 10a あたり窒素 2kg 程度を施用する。4 月 30 日移植コシヒカリでは、7 月 13 日頃である。</p> <p>3) いもち・紋枯れ病の発生する圃場では、玄米千粒重の低下と乳白米の発生が懸念されるため、早期に防除を行う。</p>	各品種とも、3～4 日間隔で入水と自然落水を繰り返す間断灌漑を行う。

	5 月 10 日	幼穂形成期	1 日早い	<p>◇6 月第 3 半旬～7 月第 1 半旬にかけて、平均気温は平年より 1～3℃高く推移している。同期間中の日照時間は平年比 93%である。</p> <p>幼穂長からみた出穂期の予測は、平年より 1 日早い。</p> <p>平年と比較して、草丈はやや短く、茎数は少なく、葉色はやや淡い。</p> <p>◆今後の栽培管理：4 月 30 日移植に準じる。5 月 10 日移植コシヒカリの穂肥施用時期は、7 月 19 日頃である。</p>	
--	----------	-------	-------	--	--

## 水 稻 の 生 育 状 況

(作物研究室)

・4月30日移植（移植後69日、7月8日調査）

品 種	草 丈			茎 数			葉色（カラスケール）			葉色（SPAD）			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	81.6	102 (79.7)	105 (77.7)	636	95 (667)	96 (661)	4.6	+0.1 (4.5)	+0.1 (4.5)	39.0	+3.8 (35.2)	+1.0 (38.0)	12.7	+0.4 (12.3)	+0.4 (12.3)
コシヒカリ	82.6	103 (80.1)	108 (76.2)	602	99 (606)	100 (605)	3.6	+0.5 (3.1)	+0.3 (3.3)	31.4	+4.0 (27.4)	+2.7 (28.7)	11.7	-0.3 (12.0)	-0.1 (11.8)

・5月10日移植（移植後59日、7月8日調査）

品 種	草 丈			茎 数			葉色（カラスケール）			葉色（SPAD）			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
コシヒカリ	70.6	106 (66.4)	95 (74.7)	424	90 (472)	70 (608)	3.1	+0.3 (2.8)	-0.3 (3.4)	27.8	+1.9 (25.9)	-2.7 (30.5)	11.1	+0.5 (10.6)	-0.1 (11.2)

( ) 内は前年または平年の実数値を示す。

【耕種概要】 1) 苗質：稚苗

2) 植え付け本数：5本/株

3) 栽植密度 22.2株/m<sup>2</sup>

4) 基肥窒素量

あきたこまち N : P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> : K<sub>2</sub>O = 0.8 : 2.0 : 1.8 (kg/a)

コシヒカリ N : P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> : K<sub>2</sub>O = 0.6 : 1.5 : 1.4 (kg/a)

5) 追肥時期及び追肥施用量

あきたこまち 6月29日 N : K<sub>2</sub>O = 0.3 : 0.3 (kg/a)

【平年値】 平成17～21年の5年間の平均値。

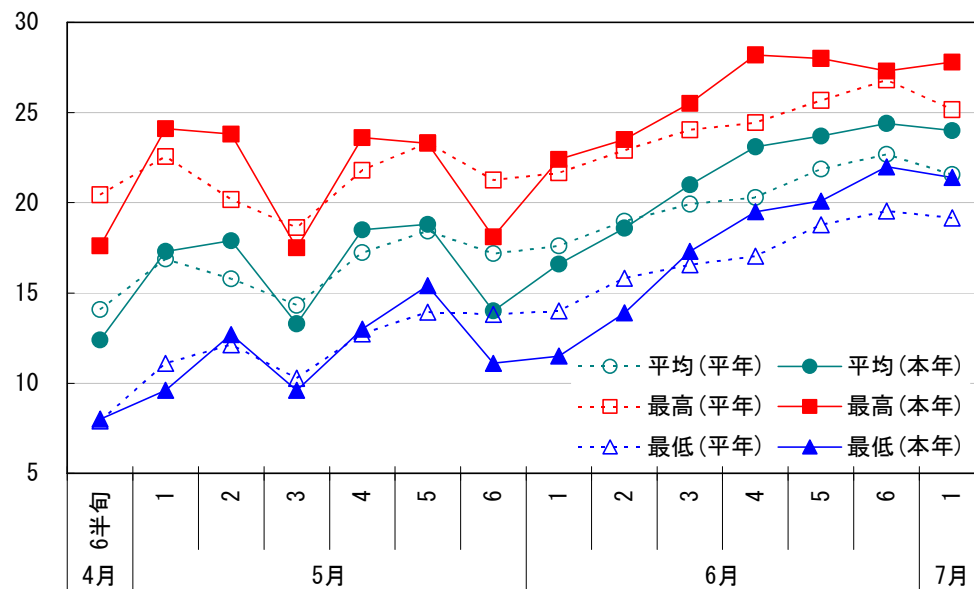
・ 幼穂長からみた出穂期予測

移植時期	品種	調査日 (月日)	主稈幼穂長 (mm)	出穂期予測		
				本年 (月日)	平年 (月日)	平年差 (日)
4/30移植	あきたこまち	7/8	142	7/16	7/20	-4
	コシヒカリ	7/8	5.1	7/28	7/31	-3
5/10移植	コシヒカリ	7/8	0.7	8/3	8/4	-1

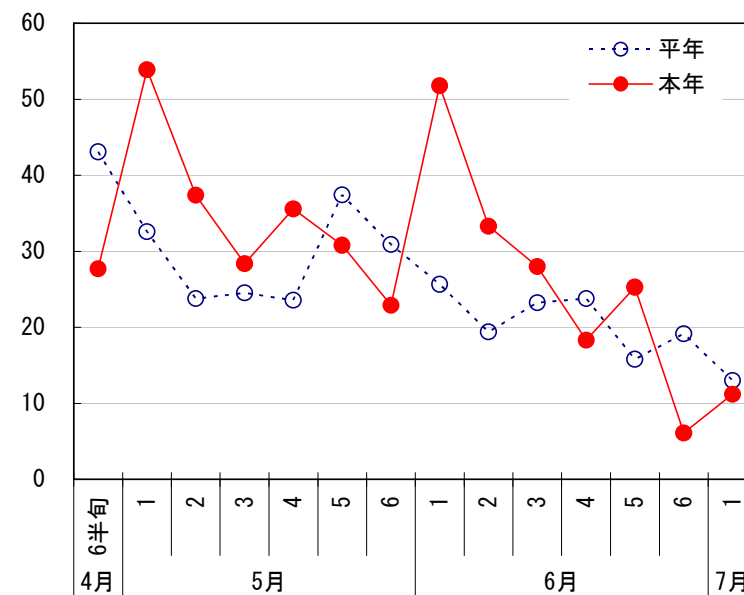
注) 予測は平成16、18年度の成果「有効積算温度と幼穂長による水稻の出穂期予測」を用いた。

ただし、あきたこまちについては、幼穂長が100mm以上のため、幼穂長と出穂前日数（星川）の表から求めた。

(°C) 気温の推移



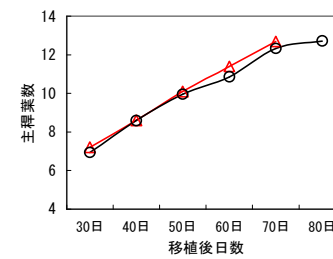
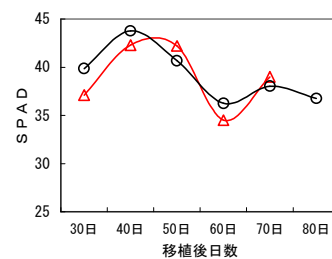
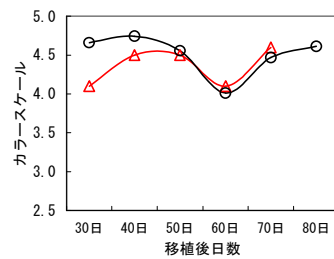
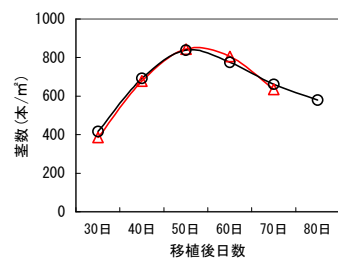
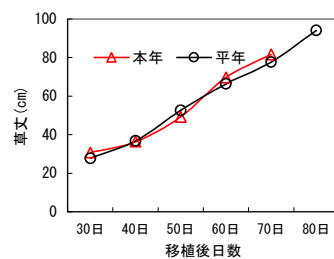
(hr) 日照時間の推移



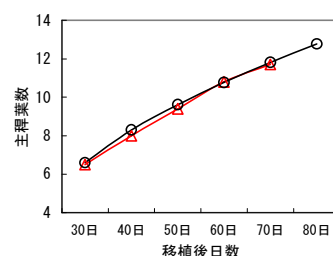
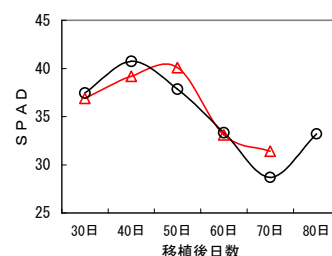
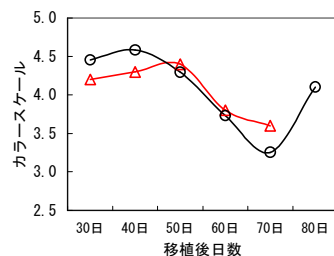
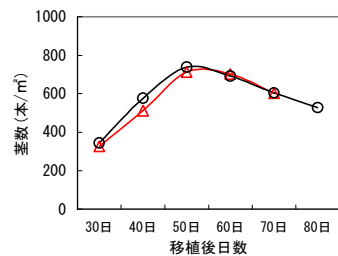
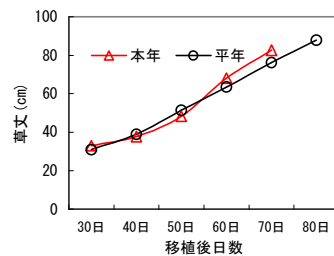
移植時期別の  
気象条件

移植時期	期間	平均気温 (°C)			積算平均気温 (°C)			積算日照時間 (hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比 (%)
4月30日移植	5月第1半旬～7月第1半旬	19.3	18.0	+1.3	1270.0	1009.7	+260.3	383	281	136
5月10日移植	5月第3半旬～7月第1半旬	19.6	18.4	+1.2	1094.0	846.4	+247.6	292	224	130

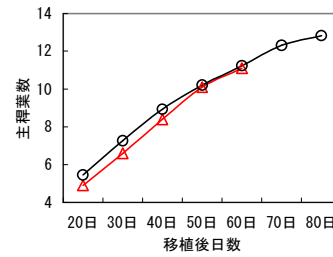
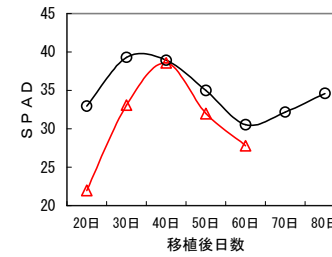
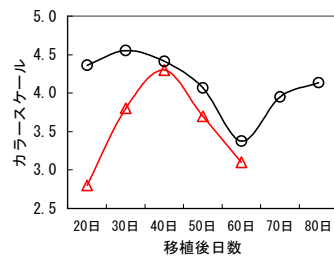
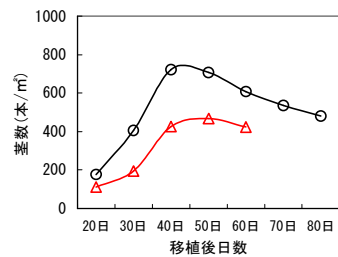
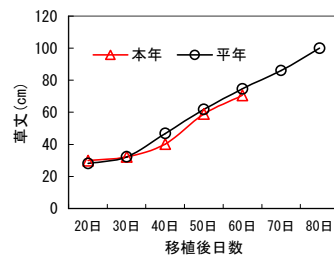
あきたこまち  
4月30日移植



コシヒカリ  
4月30日移植



コシヒカリ  
5月10日移植



【 4 月 30 日移植の生育状況 】

撮影日：7/8

あきたこまち



コシヒカリ



【 5 月 10 日移植の生育状況 】

撮影日：7/8

コシヒカリ

